

公共下水道事業会計

平成29年度上半期 大竹市公共下水道事業損益計算書

(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)

	円	円	円
1. 営業収益			
(1) 下水道使用料	230,874,825		
(2) 一般会計負担金	0		
(3) その他営業収益	<u>26,605,000</u>	257,479,825	
2. 営業費用			
(1) 管渠費	10,125,957		
(2) ポンプ場費	31,490,609		
(3) 処理場費	66,590,468		
(4) 業務費	8,566,199		
(5) 総係費	4,080,115		
(6) 減価償却費	0		
(7) 資産減耗費	0		
(8) その他営業費用	<u>0</u>	<u>120,853,348</u>	
営業利益			136,626,477
3. 営業外収益			
(1) 受取利息	2,110		
(2) 他会計負担金	688,996		
(3) 長期前受金戻入	0		
(4) 雑収益	<u>2,667,509</u>	3,358,615	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	20,508,529		
(2) 雑支出	<u>0</u>	<u>20,508,529</u>	<u>△ 17,149,914</u>
經常利益			119,476,563
5. 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) その他特別利益	<u>0</u>	<u>0</u>	
6. 特別損失			
(1) 固定資産売却損	0		
(2) 過年度損益修正損	578,930		
(3) その他特別損失	<u>0</u>	<u>578,930</u>	<u>△ 578,930</u>
当期純利益			118,897,633
前期繰越利益剰余金			326,328,377
その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
当期未処分利益剰余金			<u><u>445,226,010</u></u>

平成29年度上半期 大竹市公共下水道事業貸借対照表

(平成29年9月30日)

資 産 の 部

1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有形固定資産				
イ 土 地		1,859,646,963		
ロ 建 物	1,072,552,320			
減価償却累計額	△ 540,141,878	532,410,442		
ハ 構 築 物	7,150,971,005			
減価償却累計額	△ 2,037,597,328	5,113,373,677		
ニ 機 械 及 び 装 置	4,013,455,393			
減価償却累計額	△ 1,990,991,122	2,022,464,271		
ホ 車 両 運 搬 具	2,434,181			
減価償却累計額	△ 2,312,471	121,710		
ヘ 工 具, 器 具 及 び 備 品	2,044,122			
減価償却累計額	△ 1,483,650	560,472		
ト 建 設 仮 勘 定		210,243,459		
有形固定資産合計			9,738,820,994	
(2) 無形固定資産				
イ 施 設 利 用 権		54,393,000		
ロ 電 話 加 入 権		2,016,000		
無形固定資産合計			56,409,000	
固定資産合計				9,795,229,994
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			414,614,050	
(2) 未 収 金	100,496,336			
貸倒引当金	△ 4,372,607	96,123,729		
(3) 貯 蔵 品			159,560	
(4) 前 払 金			5,180,000	
(5) その他流動資産			8,761,893	
流動資産合計			524,839,232	
資産合計				10,320,069,226

負債の部

3	固定負債	円	円	円	円
	(1) 企業債				
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		2,483,911,301		
	ロ その他の企業債		<u>76,624,653</u>		
	企業債合計			2,560,535,954	
	(2) 庁舎建設負担金			53,156,000	
	(3) 引当金				
	イ 修繕引当金		39,193,517		
	ロ 退職給付引当金		<u>23,716,000</u>		
	引当金合計			<u>62,909,517</u>	
	固定負債合計				2,676,601,471
4	流動負債				
	(1) 企業債				
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		132,041,513		
	ロ その他の企業債		<u>16,736,712</u>		
	企業債合計			148,778,225	
	(2) 庁舎建設負担金			1,237,000	
	(3) 引当金				
	イ 賞与引当金		0		
	ロ 法定福利費引当金		<u>0</u>		
	引当金合計			0	
	(4) 未払金			0	
	(5) その他流動負債			<u>19,615,002</u>	
	流動負債合計				169,630,227
5	繰延収益				
	長期前受金			6,435,156,457	
	収益化累計額			<u>△ 2,513,569,233</u>	
	繰延収益合計				3,921,587,224
	負債合計				<u><u>6,767,818,922</u></u>

資 本 の 部

6	資 本 金			
(1)	自 己 資 本 金			
	イ 組 入 資 本 金	717,772,532		
	自己資本金合計	<u>717,772,532</u>		
	資 本 金 合 計		<u>717,772,532</u>	
7	剰 余 金			
(1)	資 本 剰 余 金			
	イ 受 贈 財 産 評 価 額	924,074,950		
	ロ 負 担 金	65,541,353		
	ハ 国 庫 補 助 金	477,936,701		
	ニ 一 般 会 計 補 助 金	1,182,151		
	ホ その他資本剰余金	868,516,607		
	資本剰余金合計	<u>2,837,251,762</u>		
(2)	利 益 剰 余 金			
	イ 減 債 積 立 金	7,000,000		
	ロ 建 設 改 良 積 立 金	45,000,000		
	ハ 当 期 未 処 分 利 益 剰 余 金	445,226,010		
	利益剰余金合計	<u>497,226,010</u>		
	剰 余 金 合 計		<u>2,834,477,772</u>	
	資 本 合 計		<u>3,552,250,304</u>	
	負 債 資 本 合 計		<u>10,320,069,226</u>	

平成29年度上半期 注記表

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

- たな卸資産の評価基準及び評価方法
・ 貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く。)

- ・ 減価償却の方法
定額法
- ・ 主な耐用年数

建物	24 ~ 50 年
構築物	30 ~ 50 年
機械及び装置	15 ~ 20 年
車両運搬具	2 ~ 5 年
工具, 器具及び備品	2 ~ 10 年

(2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法(リース資産を除く。)
定額法
- ・ 耐用年数
施設利用権 55 年

(3) リース資産

- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
地方公営企業法施行規則第55条第2号に基づき、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

- ・ 職員の退職手当の支給に備えるため、当期末における職員に対する退職手当の要支給額(25,312,000円)から、広島県市町総合事務組合における積立金相当額(1,596,000円)を控除した金額を計上している。

(2) 貸倒引当金

- ・ 債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

(3) 修繕引当金

- ・ 平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 貸借対照表等関連

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当期末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は194,154,732円である。

III リース契約により使用する固定資産

賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に関する事項

未経過リース料相当額

1年内	395,500 円
計	<u>395,500 円</u>

IV その他の注記

賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

平成29年度において、期末勤勉手当を支給するため、賞与引当金3,305,707円、法定福利費引当金606,425円を取り崩した。

平成29年度上半期 大竹市公共下水道事業報告書

1. 概況

(1) 総括事項

公共下水道事業

公共下水道は安心して快適な生活を営むうえで必要不可欠であり、生活環境の改善や公共用水域の水質保全などを図りながら事業運営を行っています。

本市の下水道整備は、地方の小都市としては比較的早くから事業展開を行ってきたことから施設の老朽化が進んでおり、適正な維持管理に努めるとともに、計画的な更新に取り組む必要があります。

一方で、下水道使用料収入は年々減少しており、下水道経営は厳しい状況となっています。今後も安定した事業経営を行うために経費の削減や効率的な運営に努め、経営状況の改善に取り組んでまいります。

① 営業

平成29年度上半期の有収水量は、1,472,216^m³（1日平均 8,134^m³）で、平成28年度下半期と比較して、17,473^m³（1.17%）の減少となりました。

普及状況では、区域内水洗化率99.4%を達成し、人口普及率も94.6%と高い水準を維持しています。

② 建設改良（消費税及び地方消費税込み）

平成29年度上半期に実施した主な工事（業務）はありません。

③ 経理の状況（消費税及び地方消費税抜き）

平成29年度上半期における収支状況は次のとおりです。

収益的収支	収入総額	260,838,440円
(消費税及び地方消費税抜き)	支出総額	141,940,807円
	差引利益額	118,897,633円
資本的収支	収入総額	3,057,433円
(消費税及び地方消費税込み)	支出総額	130,107,714円
	差引不足額	127,050,281円

(2) 議会の議決事項

① 予算決算に関する事項

議決年月日	議案番号	件名
H29. 6. 13	報告第3号	予算繰越しの報告について
H29. 9. 26	議案第55号	平成28年度大竹市公共下水道事業会計余剰金の処分及び決算の認定について

② 条例に関する事項

該当事項なし

(3) 職員に関する事項

① 職員の平均給料

平均給料月額	平均年齢	平均勤続年数	人員	備考
314,017円	45歳	16年11ヶ月	7名	

② 市長の同意を必要とする主要職員の任免

任免年月日	職名	就任者	退任者
平成29年 4月 1日	上下水道局長	吉岡 和範	平田 安希雄

③ 給与改定

該当事項なし

(4) 料金その他供給条件の設定, 変更に関する事項

該当事項なし

2. 工事の概況

(1) 建設工事及び改良工事の概況

工 事 名	工 事 内 容	総工事費	着工期日 竣工期日	備 考
取付管布設工事 (第1～第3工区)	取付管布設工事3件	円 2,212,920	年月日 H29.6.14 H29.8.22	
小森谷川上下水道管移設工事 (水道事業会計分)	汚水管渠移設	909,914	H29.1.5 H29.5.31	平成28年度 からの繰越事業
合	計	3,122,834		

(2) 保存工事の概況

区 分	工 事 内 容	工 事 費			備 考
		修繕費等	材料費	計	
管 渠 費	栄橋上り線マンホール鉄蓋取替修繕 外13件	円 4,584,600	円 0	円 4,584,600	
ポ ン プ 場 費	小島雨水排水ポンプ場No.1 雨水排水ポン プ駆動用ディーゼルエンジン修繕外2件	6,303,960	0	6,303,960	
処 理 場 費	大竹下水処理場3・4系余剰汚泥ポ ンプ修繕	1,299,240	0	1,299,240	
合	計	12,187,800	0	12,187,800	

3. 業 務

(1) 業 務 量

① 水洗化戸数及び水洗化人口

種 別	年度別		平成29年9月30日		平成29年3月31日		比 較			
	戸 数	人 口	戸 数	人 口	増 減	比 率	増 減	比 率	増 減	比 率
行政区域内人口	戸 12,933	人 27,592	戸 12,859	人 27,819	戸 74	% 100.6	人 △ 227	% 99.2		
処理区域内人口	12,105	26,109	11,998	26,234	107	100.9	△ 125	99.5		
下水道接続人口	12,040	25,963	11,940	26,119	100	100.8	△ 156	99.4		
人口普及率	94.63%		94.30%		0.32	100.3	—	—		
区域内水洗化率	99.44%		99.56%		△ 0.12	99.9	—	—		

※人口普及率＝処理区域内人口／行政区域内人口

※区域内水洗化率＝下水道接続人口／処理区域内人口

② 年間処理水量

種 別	年度別	平成29年度上半期		平成28年度下半期		比 較	
		増 減	比 率	増 減	比 率	増 減	比 率
総処理水量		m ³ 3,907,378	m ³ 3,609,964	m ³ 297,414	% 108.2		
現在最大 処理水量	晴天時	(m ³ /日) 21,728	(m ³ /日) 25,258	△ 3,530	86.0		
	雨天時	(m ³ /日) 42,430	(m ³ /日) 30,727	11,703	138.1		
現在晴天時平均処理水量		(m ³ /日) 15,325	(m ³ /日) 18,359	△ 3,034	83.5		
有収水量		1,472,216	1,489,689	△ 17,473	98.8		

4. 会 計

(1) 重要契約の要旨

① 工事請負契約

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
H29. 9. 29	円 15,660,000	大竹下水処理場3系終沈汚泥掻寄機改築更新工事 (機器据付工) 契約期間：H29. 9. 27～H30. 3. 30	三機工業(株)

三段書きは上段が当初契約，二段以降が変更契約，（）内は合計額

② 業務委託契約

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
H28. 3. 14	円 1,198,800,000 (239,760,000)	大竹市下水道施設維持管理包括的民間委託業務 契約期間：H28. 4. 1～H33. 3. 31 上記のうち平成29年度委託対象額	三機環境 サービス(株)
H29. 6. 19	17,280,000	大竹市下水道ストックマネジメント実施方針策定業務 (管路施設) 契約期間：H29. 6. 19～H30. 3. 20	(株)日建技術 コンサルタント

三段書きは上段が当初契約，二段以降が変更契約，（）内は合計額

③ その他の契約

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
H25. 1. 18 H26. 4. 1	円 41,376,300 460,800 (41,837,100) (729,300)	大竹市上下水道料金システム及び大竹市公営企業会計システム等一式に係る賃貸借契約 (水道事業・工業用水道事業との共同契約額) 契約期間：H25. 1. 18～H30. 3. 31 上記のうち平成29年度公共下水道事業対象額	(株)日立システムズ 中国支社 日立キャピタル(株)

二段書きは上段が当初契約，下段が変更契約，（）内は合計額

(2) 企業債及び一時借入金の概況

① 企業債の概況（平成29年9月30日現在）

区 分	借 入 先	前期末残高	当期中借入高	当期中償還高	当期中末残高
公共下水道 事業	財 務 省	591,100,135	0	45,115,466	545,984,669
	地方公共団体 金融機構	1,354,233,826	0	29,239,335	1,324,994,491
	郵政事業 簡易保険	543,208,134	0	0	543,208,134
	佐伯中央農業 協同組合	7,255,568	0	3,627,777	3,627,791
	広島県信用漁業 協同組合連合会	24,710,000	0	3,787,000	20,923,000
	広島信用金庫	61,769,193	0	7,691,009	54,078,184
	株式会社 西京銀行	82,697,746	0	11,251,471	71,446,275
	株式会社 広島銀行	98,712,131	0	11,410,496	87,301,635
	株式会社 四国銀行	29,100,000	0	1,000,000	28,100,000
	株式会 社もみじ銀行	32,000,000	0	2,350,000	29,650,000
	小 計	2,824,786,733	0	115,472,554	2,709,314,179

② 一時借入金の概況

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項
該当事項なし

(4) 受贈財産の取得状況

受贈年月日	種 類	内 容	譲 渡 者 名	受贈財産評価額 円
H29.7.3	管 渠	立戸2丁目地内 汚水排水管S R A φ150 L=13.8m 汚水取付管S R B φ150 L=1.5m 塩ビ人孔マンホール 300mm 1基 汚水最終枳 200mm 1基	榑加納	541,570
H29.7.3	管 渠	西栄2丁目地内 汚水取付管S R B φ150 L=3.29m 汚水最終枳 200mm 1基	榑信和ホーム	689,100
H29.7.3	管 渠	西栄2丁目地内 汚水取付管S R B φ150 L=3.29m 汚水最終枳 200mm 1基	榑信和ホーム	689,100
H29.7.3	管 渠	西栄2丁目地内 汚水取付管S R B φ150 L=3.22m 汚水最終枳 200mm 1基	榑信和ホーム	689,100
H29.7.3	管 渠	西栄2丁目地内 汚水取付管H P φ250 L=2.61m 汚水取付管S R B φ150 L=0.8m 汚水最終枳 200mm 1基	榑信和ホーム	338,800